



# にこにこ通信

H28.12.1 発行

配布場所：JR大森駅（火曜日）

JR大井町駅（木曜日・金曜日）

発行者：品川区議会議員 こんの孝子

※議会の都合などで予定通り配布できない場合があります。ご容赦下さい。郵送ご希望の方は、お気軽にお声をおかけ下さい！

連絡先 TEL03 (5742) 6817 FAX03 (3774) 3366  
Eメール t.konno@shinagawa-komei.org



## 品川区 大気中の放射線量

	品川保健センター	荏原保健センター
11/21 (月)	0.06	0.05
11/14 (月)	0.07	0.05
11/7 (月)	0.06	0.06

単位：μSv (マイクロシーベルト) /h (時)

区の職員が、放射線測定器 TCS-172B を使用して測定しています。区が簡易除染の基準として定めている 0.23 マイクロシーベルト毎時を下回っています。(品川区HPより)

## 議会一般質問 初期消火体制の強化について

先日、11月25日、品川区議会第3回定例会本会議で一般質問に立ちました。質問項目は、大きく3つ。①災害時対応の強化について ②待機児童対策について ③引きこもり支援策について 取り上げました。今号は、①災害時対応の強化についての内、「初期消火体制の強化について」質問した状況を報告します。

区では自助・共助の考え方から、いざ発災といった場合の初期消火活動は、街頭消火器や消火栓に設置するスタンドパイプ、D級C級可ポンプ活用し、地域の防災区民組織（各町会・自治会）に協力を求め初期消火に当たるとしています。



**【質問】** 火災は、1分1秒でも早い初期消火が望まれる。消火器は、時間制限がある。スタンドパイプは、消火能力は強力だが、準備に人手が必要。こうした双方にある機能の差を埋める対策として、簡易水道消火装置「街かど消火栓」の配備を提案する。

**【区の答弁】** 現在、街かど消火栓の配備を希望する町会・自治会には、区の補助金を活用するよう促している。今後は、機会を捉えて区としての配備を検討していく。

簡易水道消火装置「街かど消火栓」は身近にある水道の蛇口にホースを接続し水を全開にして放水ノズルから放水するという誰でも一人で簡単に素早く扱える消火装置。

## 12月よりモデル実施を開始 宿泊での産後ケア

区は、「宿泊での産後ケア」における宿泊利用料の一部を助成します。「初めての出産で育児に慣れていない」「家族などの支援を受けられない」などとい

た方の産後ケアを、指定医療機関に宿泊して行う事業です。【指定医療機関】

- ①NTT 東日本関東病院 ②東芝病院
- ③昭和大学病院 ④聖路加産科クリニック

【利用料金】1泊あたり1万円 ※減免制度あり

【問合せ】品川保健センター ☎3474-2000



## 給食用食材の放射性物質検査結果

【測定項目】ヨウ素131、セシウム134、セシウム137 単位=(Bq/kg)

測定日	結果
11月14日分(給食1食分、牛乳)	結果
八潮南保育園、北品川第二保育園、ひろまち保育園	検出せず
11月7日～11月11日分(給食1食分)	結果
源氏前小学校、第二延山小学校、後地小学校、戸越小学校、旗台小学校	検出せず

【測定項目】放射性ストロンチウム90および89 単位=(Bq/kg)

測定日	結果
11月14日分(給食1食分、牛乳)	結果
富士見台保育園、大井倉田保育園、荏原西保育園、五反田保育園	検出せず
11月7日～11月11日分(給食1食分)	結果
源氏前小学校、第二延山小学校、後地小学校、戸越小学校	検出せず

【問合せ】保育園給食：保育課栄養指導係 ☎5742-6586  
学校給食：学務課保健給食係 ☎5742-6829